



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：乳腺外科 玉貫圭甲

【研究責任者】

聖路加国際病院 乳腺外科 玉貫圭甲

BRCA1/2 病的変異陽性乳がんの方を対象とした

臨床病理学および放射線画像の特徴に関する研究

1.研究の対象

BRCA1/2 病的変異陽性乳癌と診断され、当院で 2004 年 1 月から 2020 年 12 月の間に手術を施行された方。

2.研究の目的・方法

現在 BRCA 陽性乳癌が乳房内のどの場所に局在しやすいかということについて調べた研究は少なく、また、これにおけるサブタイプ（性質）別の局在の傾向については明らかになっていません。今回、BRCA 陽性の方で乳癌を発症された方を対象にサブタイプ別に放射線画像を調査することで、その局在や特徴を明らかにし、今後の乳癌診療に役立てることを目的としております。

BRCA 1 関連乳癌は BRCA 陰性乳癌と比較して良性腫瘍に似た形を示す傾向があると報告されています。BRCA 陽性の方で乳癌を罹っていない乳房に対して定期的観察を行っている場合の画像診断時も、特にどの場所に注意して観察するべきかが分かると、早期発見につながることを期待されます。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023 年 3 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、遺伝学的検査情報、病歴、家族歴、手術検体の病理学的情報、放射線画像情報、等